

一 般 質 問

Q 一、ゆうゆうそうの今後の運営の方向性について
二、普通河川の管理体制について



板垣 議員

一、ゆうゆうそうの現状と今後の運営について、平成27年に運営方法等について、施設を一時休止し、見直しと改善策を講じるために進めてきたが、現在の状況はどうなっているか。また、今後の運営の方向性についてどの様に考えているか町長の考えを伺う。
二、普通河川の維持管理状況について、町管理の普通河川が60河川あるが、河川沿いには田畑等の農地も広がっており、豪雨・融雪により農地への被害をもたらしている状況で、町としても、その都度維持補修・河川工事を実施し対応しているが、安心して農業を営むことが出来る様に、災害の未然防止対策等維持管理を含め、河川管理をどのように取進めるか伺う。

A 一、次年度より指定管理者に委託する方向で環境づくりを進める

二、農地災害等未然防止のための減災計画を次年度より取進める

町長 関 次 雄

一、利用率の減少の要因として、団体客の送迎の取止めや利用料金の値上げが主なもので今後、運営の方向性について、集客を図るための各プログラムの構築とゆうゆうそうを起点とした「農泊ビジネス」の取組みを行い、次年度から民間委託（指定管理者制度）を用いた運営についての環境づくりと基盤体制を整備する。
二、普通河川の維持管理状況について、出水期に現地パトロール等を行い状況確認と被害状況を確認し、維持補修や河川工事を実施しており、今後も流木・立木等障害木の処理、災害未然防止対策として今後も護岸維持や流下能力を阻害する要因の確認をし、道河川に準じたガイドラインを作成し、農地災害等を未然に防ぐ減災計画について、保護体制を構築するための作業を次年度より取進める。

経済課長 山野 利彦

一、ゆうゆうそう利用者の声として、バスの送迎や食事の関係について意見が出されていた。
「農泊推進事業」でのメニュー等については、今年度5メニュー、来年度は10体験メニューの確立を目指しており、その中において特産品の利活用等について取進める。

議 会 の 動 き

- 5月
- 10日 留萌管内町村議会議長会定期総会（議長）
- 15日 留萌地域総合開発期成会定期総会（議長）
- 20日 第36回鱈番屋まつり（議長外各議員）
- 24日 議員全員協議会（7議員）
- 24日 議会運営委員会（委員長外3委員及び議長）
- 24日 浅野貴博道議との意見交換会（7議員）
- 28・29日 全国町村議会議長・副議長研修会（副議長）

- 15日 議会広報発行特別委員会（委員長外3委員）
- 17日 第2師団・旭川駐屯地記念式典（議長）
- 18日 留萌地域総合開発期成会臨時総会及び留萌要望（議長）
- 19日 留萌地域総合開発期成会札幌要望（議長）
- 21日 総務産業常任委員会所管事務調査（7委員）
- 24日 小平消防団総合訓練大会（議長）
- 25・26日 留萌地域総合開発期成会中央要望（議長）

- 6月
- 5日 財務行政懇話会（議長外各議員）
- 7日 第2回定例会開会（議長外6議員）
- 7日 議員全員協議会（7議員）
- 9日 第25回おびら野焼の集い（副議長）
- 12日 北海道町村議会議長会総会（議長）
- 12日 留萌管内町村議会議長会臨時総会（議長）
- 15日 第2回定例会再開（議長外6議員）

- 7月
- 1日 留萌駐屯地創立記念式典（議長）
- 3日 北海道町村議会議員研修会【豪雨のため欠席】
- 7日 鬼鹿ツインビーチ安全祈願祭（議長）
- 13日 総務産業常任委員会所管事務調査（7委員）
- 23日 議会広報発行特別委員会（委員長外3委員）
- 25日 留萌地域肉用牛共進会（議長外各議員）
- 28日 おびらしべ湖森と湖に親しむつどい（議長）

長年の功績を讃えて

6月15日、委員会室において北海道町村議会議長会表彰規定による自治功労者表彰の伝達を行いました。

このたび、議員在職15年以上の功績により山内 裕 議員が表彰されました。

